

記 者 発 表 （ 資 料 配 布 ）				
月／日 (曜日)	担当課・班名	TEL	発表者名 (担当)	その他 同時配布先
1／18(木) 17:00	空港政策課 運営企画班	078-362-3561 (内線4523)	課 長 八木下 徹 (運営企画班長 永井 哲夫)	但馬県民局
	但馬空港推進協議会 (但馬広域行政事務組合)	0796-24-2247	事務局長 田中 重厚 (総務企画課 企画係長 森田 和人)	豊岡市政 記者クラブ

伊丹－但馬路線に 5月7日(月)から 新型機「ATR42-600」が就航

日本エアコミューター(株)が伊丹－但馬路線で運航している「SAAB 340B」機に替わり、平成30年5月7日(月)から、新型機「ATR42-600」が就航します。

新型機の就航により、輸送力の向上に加え、利便性・快適性が向上します。

なお、当日は但馬空港にて就航セレモニーを行います。内容等詳細については、あらためてご案内します。

○但馬への初就航（初便）

平成30年5月7日(月) 午前便

(JAC2321便：大阪（伊丹）8時45分発 ⇒ 但馬 9時20分着

○就航ダイヤ（H30.5.7～）

大阪（伊丹）発	但馬着
JAC2321 便	
8 : 4 5	9 : 2 0
JAC2323 便	
1 7 : 0 0	1 7 : 3 5

但馬発	大阪（伊丹）着
JAC2322 便	
9 : 5 0	1 0 : 2 5
JAC2324 便	
1 8 : 0 5	1 8 : 4 0

※発着時刻は予告なしに変更、また天候その他やむを得ない理由により遅延・欠航する場合があります。

○ATR42-600 の仕様（新型機の概要については別添資料参照）

	ATR42-600	SAAB340B
全 長	22.7m	19.8m
全 幅	24.6m	21.4m
全 高	7.6m	7.0m
標準座席数	48 席	36 席
最大離陸重量	18.6t	12.9t
巡航速度	556km/h	504km/h
エンジン推力	2,400SHP	1,750SHP



ATR42-600 の写真
(H29. 10. 27 但馬空港での見学会にて)

※なお、県が機材更新費用を負担し、但馬空港ターミナル(株)が調達するATR機の伊丹－但馬路線への就航日は、あらためてお知らせします。

(1)「ATR42-600」の概要



(2) 期待される主な効果

- ①輸送力の向上：提供座席数の増加[36席(現行)→48席]
 - ②快適性・利便性の向上：通路幅の拡大、手荷物収納スペースの拡大、
室内騒音レベルの低減、LED照明による明るさの向上
- ※上記効果に加え、ATR機が就航する空港では、緩やかなスロープを乗降に使用し、バリアフリー化を図ります。

	ATR42-600(新型機)	SAAB 340B(現行機)
客室写真		
配席図	B: 貨物室 L: 化粧室 ▲非常口 乗降口	L: 化粧室 ▲非常口 乗降口
客室断面図	手荷物収納棚 47cm 1.91m 2.26m 2.57m	手荷物収納棚 41cm 22.5 in 57 cm 18.5 in 47 cm 1.70m 2.16m 1.80m